岡山大学工学部同窓会 関西支部 平成30年度総会・懇親会結果報告

岡山大学工学部同窓会関西支部の平成 30 年度の総会・懇親会を9月8日(土)、京都市左京区の聖護院御殿荘で開催しました。今年度は、関西支部設立後 5 周年の特別行事として、会場でもある聖護院門跡の拝観をしました。

聖護院は役行者を開祖とする修験道の総本山であり、皇室とも関係の深い門跡寺院で、由緒 ある襖絵、仏像などの説明を受けました。

参加者は、岡山大学の旧職員の同志社大学石原名誉教授と、岡山大学から工学部同窓会の代表幹事でもある酒井名誉教授を含めて合計33名でした。岡山支部からも4名の参加者があり、過去の総会で、一番多い参加者となりました。

冒頭に、今年相次いだ地震、豪雨、台風による犠牲者を悼んで全員で黙祷をしました。

総会では、関西支部の真鍋支部長の開会の挨拶に引き続いて、支部規約、役員紹介、活動状況、会計等について担当幹事から報告をし、すべての議題に対し出席者全員の承認を得ました。 引き継いて、石原名誉教授の乾杯と、酒井名誉教授による挨拶で懇親会をスタートしました。

今回は、6名の新しい参加者もあり、いつものように楽しい懇親会になりました。

食事、歓談後に、参加者全員から近況報告や出席者への参考情報などの披露があり、懇親会は大いに盛り上がりました。近況報告後に全員で岡山大学学生歌を斉唱しました。次回の懇親会の開催日の2月23日と岡山大学ホームカミングデイ2018の10月20日を確認して、岡山支部から参加した綱島会員の一丁締めでお開きにしました。

6月の大阪府北部地震、7月の岡山を含む豪雨災害のために集めた義援金 48,000 円を日本赤 十字社に送金することを確認しました。 (文責:電気工学科 昭和 42 年卒 大森 勝)





総会の様子



石原名誉教授の乾杯の音頭



酒井名誉教授の開会の挨拶





総会·懇親会会場 聖護院御殿荘



受付風景



学生歌の斉唱

以上